



いきいき

小富士っ子



R5学校便り No13

令和5.10.10

四国中央市立
小富士小学校



スポーツの秋

かつて10月10日は「体育の日」でした。1964年の東京オリンピックの開会式が行われた日の記念として1966年に祝日として制定されました。時とともに10月第二月曜へと期日が変わり、現在は名前も「スポーツの日」（「スポーツを楽しみ、他者を尊重する精神を培うとともに、健康で活力ある社会の実現を願う。」日）に変更されています。一昨年の「スポーツの日」は、2020東京オリンピック・パラリンピック（開催は2021年）の関係で7月になりましたが、昨年から10月第二月曜に戻っています。今年は、10月9日が「スポーツの日」ですが、気候も良く天気も安定している秋が、スポーツを楽しむには、ちょうど良い季節ですね。先日（10月4日）は、市内小学校陸上運動記録会が伊予三島運動公園で開催され、本校からも4・5・6年生の代表者が参加しました。選手の皆さんは自分の出場種目にベストを尽くして頑張るだけでなく、応援や座席での態度も小富士っ子のすばらしい姿を見せてくれました。男児1名が走り幅跳びで1位になり、県大会（11月13日）へ出場することになりました。おめでとうございます。大会会場での保護者の皆さんの声援は、子どもたちの励みになったようでした。ありがとうございました。



読書の秋



本館1階廊下の「おすすめの本」コーナー

朝夕はひんやりとしており、秋を飛ばして冬になったのかと思うような日もありますが、過ごしやすい季節になりました。日が暮れるのも早くなって、夜が長くなってきました。その長い夜をどのように過ごせばよいか考えてしまいますね。テレビやスマホがなかった昔には、その長い夜の時間を読書に充てて過ごせば時間を持て余すこともないだろうということで、秋には読書のイメージが定着したらしいので、せっかくだから読書でもしてみようかと思えます。ちょうど10月27日～11月9日は読書週間です。本校は、10月23日からの1週間を家庭読書週間にしています。読書といえば、ノーベル賞を受賞された四国中央市新宮町出身の真鍋淑郎さんのことが思い浮かびます。小学生のころの真鍋さんは、みんなが遊びに行っても一人教室に残って、よく本を読んでいたそうです。好奇心あふれる方で、興味のあることに一生懸命に取り組む青年時代を送ったようです。気象学はノーベル賞の対象にならないように思われていたのに、それでも気象学を研究したようです。興味があるからという理由で研究し続けていたのでしょう。自分がやりたい研究をしていただけなのかもしれませんが、その研究は人の役に立つものになり、ついにはノーベル賞にたどり着きました。興味のあることを追究し続けることのすばらしさを感じます。さて、皆さんもノーメディアデーをつくり、秋の夜長に親子で読書をしたり、好きな学問に打ち込んだりしてみたいはいかがですか。

ホームページもご覧ください。 <https://kofuji-e.esnet.ed.jp/>